

僕の友だち二三人

芥川龍之介

青空文庫

をあまりゆういち
小穴隆一君（特に「君」

の字をつけるのも可笑しい位であ

る）は僕よりも年少である。が、小穴君の仕事は凡庸ほんようではない。

若し僕の名も残るとすれば、僕の作品の作者としてよりも小穴君の装幀さうていした本の作者として残るであらう。これは小穴君に媚こび

るのではない。世間にへり下くだつて見せるのではなほ更ない。造形

美術と文芸との相違を勘定かんぢやうに入れて言ふのである。（文芸な

どと云ふものは、——殊に小説などと云ふものは三百年ばかりた

つた後は滅多めったに通用するものではない。）しかし大地震か大火事

かの為に小穴君の画も焼けてしまへば、今度は或は小穴君の名も僕との腐れ縁くさの為に残るであらう。

小穴君は神経質に徹してゐる。時々勇敢なことをしたり、或は又言つたりするものの、決して豪放がうほうな性格の持ち主ではない。

が、諧諷かいぎやく 諷刺的精神は少からず持ち合せてゐる。僕は或時海から

上りあが、「なんだかインキンたむしになりさうだ」と言つた。する

と小穴君は机の上にあつたアルコオルの罎びんを渡しながら、「これ

をきんたま 罎丸ぬへ塗つて置くと好いいや」と勧すすめた。僕は小穴君の言葉通

りに丁寧ていねいに罎丸へアルコオルを塗つた。その時の罎丸の熱くな

つたことは火焙ひあぶりにでもなるかと思ふ位だつた。僕は「これは大

変だ」と言ひながら、畳の上をころ 転げまはつた。小穴君はひとり腹

を抱へ、「それは大変だ」などと同情(?)してゐた。僕はそれ以来どんなことがあつても、辜丸にアルコールは塗らないことにしてゐる。……

小穴君は又発句ほつくを作つてゐる。これも亦決またして余技ではない。のみならず小穴君の画ゑと深い血脈けつみやくを通かよはせてゐる。僕はやはり発句の上にも少からず小穴君の啓発を受けた。(何なんの啓発も受けないものは災わざはひひなるかな。同時に又仕合せなるかな。)

足袋たびを干ほす畠の木にも枝のなり

隆一

堀^{ほり}辰雄^{たつを}君も僕よりは年少である。が、堀君の作品も凡庸ではない。東京人、坊ちやん、詩人、本好き——それ等の点も僕と共通してゐる。しかし僕のやうに旧時代ではない。僕は「新感覺」に恵まれた諸家の作品を読んでゐる。けれども堀君はかう云ふ諸家に少しも遜^{そん}色^{しよく}のある作家ではない。次の詩は決して僕の言葉の誇張でないことを明らかにするであらう。

硝子^{ガラス}の破れてゐる窓

僕の蝕^{むしば}齒^ばよ

夜^{よる}になるとお前のなかに

洋燈^{ランプ}がともり

ちつと聞いてゐると

皿やナイフの音がして来る。

堀君の小説も亦またこの詩のやうな特色を具そなへたものである。年少の作家たちは明日あすにも続々と文壇に現れるであらう。が、堀君もかう云ふ作家たちの中にいつか誰も真ま似手ねてのない一人ひとりとなつて出ることが確かである。由来我々日本人は「早熟にして早老」などと嘲あざけられ易い。が、熱帯の女人にょにんの十三にして懐妊くわいにんすることを考へれば、温帯の男子なんしの三十にして頭の禿はげるのは当り前である。のみならず「早熟にして晩老」などと云ふ、都合つがふの好いいことは滅多めつたにはない。僕は無遠慮ぶゑんりよに堀君の早熟することを祈るものである。「悪はなの華」の成つたのは作者の二十五歳(?)の時だつた。年少高科に登るのは老大低科に居をるのよりも好よい。晩老する

工夫くふうなどは後あとにし給へ。

3

この後あとは誰を書いても善よい。又誰を書かないでも善よい。すると書かずにあるほど気楽であるから、「3」と書いただけでやめることにした。

(昭和二年五月)

青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>)

で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

僕の友だち二三人

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>